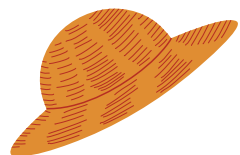


R7.7

舞鶴ふるさと発見館

舞鶴市郷土資料館だより

★舞鶴市内の学生は入館無料です★



ふるさと発見館のなつやすみ

夏休みのふるさと発見館は、イベントをたくさん準備してみなさんの来館をお待ちしております。ぜひ遊びに来てくださいね。

クイズラリー

ふるさと発見館からの挑戦状

7月19日(土) から 8月24日(日)
10:00~16:00

挑戦者には缶バッジをプレゼント
※予約不要

※井文庫の浮世絵ですす〜

7/21 (月祝)

浮世絵でMyうちわ

13:30~15:30

定員 10人

小学校3年生以下は保護者といっしょに

参加費 200円

予約が必要です

7/27 (日)

「まが玉」をつくろう

13:30~15:30

定員 10人

小学校3年生以下は保護者といっしょに

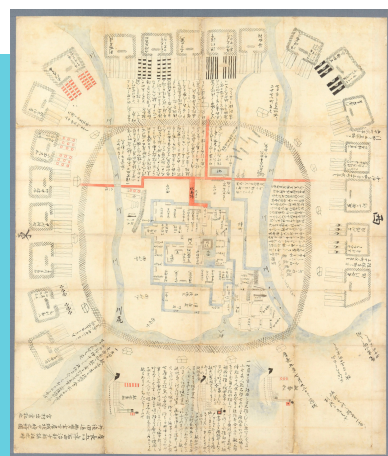
参加費 400円

予約が必要です



予約方法

各イベントの前日までに
ふるさと発見館
0773-75-8836 まで
受付は先着順です



市指定文化財 田辺籠城図 江戸時代
120センチ×90センチ

7/20 (日)

13:30~14:30

ミュージアム
トーク

たなべろうじょうず

田辺籠城図

展示室 城下町コーナー

★参加費無料

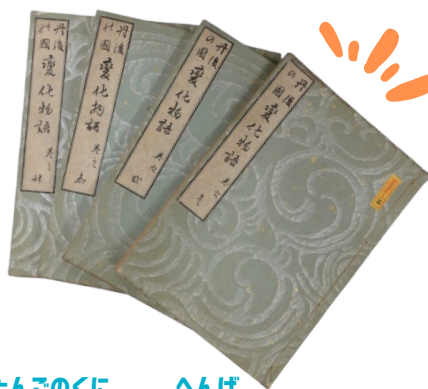
★ミュージアムトーク参加者は入館無料

発見館学芸員より

きゅうれき

旧暦7月21日は田辺城で2か月に及ぶ籠城戦がはじまった日です。開城されたのは
かいじょう
せきがはらかっせん
関ヶ原合戦の3日前！たった500人で
いしたみつなりがた
15000人の石田三成方を足止めにしたこと
だいやくしん
で、細川家は大躍進を遂げました。今月は「田辺籠城図」の解説をいたします。

発見館学芸員が選ぶ、今月の一品



たんごのくに へんげ

「丹後国変化物語」



今月の一品は『丹後国変化物語』です。夏と言えはおばけ屋敷！舞鶴には江戸時代のはじめ頃に書かれた妖怪の物語があるのをご存じですか？まだ出版もさかんでなく、物語を書くこともめったにない時代です。手書きの文字にカラフルで恐ろしくもどこかコミカルな妖怪の絵が描かれていて、口伝えに全国の妖怪が大好きな人たちに知られた物語です。1巻は田辺（舞鶴）の地誌になっていて、絵も面白いですよ。

糸井文庫コーナー 7月のテーマ

糸井文庫は丹後に関する錦絵・書籍・古文書などを含んだ約2200点におよぶコレクションです！しかも、ふるさと発見館の糸井文庫コーナーではコレクションの浮世絵を月替りのテーマに沿ってご覧いただけます。



いざ合戦！



「堀川夜合戦」「源義経公」「武蔵坊弁慶」 かつかわしゅんてい 勝川春亭 文政年間(1818~1830)出版 糸井文庫



浮世絵は美人画や役者絵などが人気だったので、合戦のような群衆の図はどちらかというと多くありませんでした。3枚続きの紙を1枚のキャンバスのように描くようになったのも、江戸時代後期からです。一人一人描き分けられた人物をごらんください。

発見館学芸員より

★西舞鶴駅から徒歩10分★



舞鶴ふるさと発見館（舞鶴市郷土資料館）

開館時間 9:00~17:00（最終入館16:30まで）

今月の休館日

7日（月）・14日（月）・22日（火）・23日（水）・28日（月）

〒624-0853

舞鶴市字南田辺1番地

西総会館 1F北側

TEL 0773-75-8836 FAX 0773-77-1314

★舞鶴市内に居住または通学する学生は入館無料です★

入館料
大人100円
舞鶴市外の学生
50円